



2022年5月11日

各 位

会社名 株式会社アトム
 代表者名 代表取締役社長 山角 豪
 (コード番号 7412 東証スタンダード、名証メイン)
 問合せ先 取締役管理本部長 春名 秀樹
 (連絡先電話番号 052-784-8400)

通期連結業績予想と実績値との差異及び
 通期個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年4月30日に公表致しました2022年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたこと、及び2022年3月期の個別業績につきまして、前期実績値との差異が生じたので下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 通期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,361	1,065	962	200	0.86
今回発表予想(B)	31,098	△1,367	△1,347	322	1.50
増減額(B-A)	△6,263	△2,432	△2,309	122	0.64
増減率(%)	△16.8	—	—	61.1	
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	32,185	△1,271	△1,254	△1,813	△9.99

(2) 差異の理由

当社は2021年4月以降も前期から継続して費用対効果の精査に努め、損益分岐点の引き下げを図っております。前期に引き続き、従業員の適正な配置転換による人材の活性化及び人件費の削減、オーナー様のご協力による賃料引き下げ等を行ってまいりました。

一方、2021年4月以降継続して発出された、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置による営業時間の短縮及び外出自粛要請等の景況悪化によって、売上高は大きく減少することとなりました。

第3四半期以降については、各種販売施策の積極的な投下等により、2021年10月～2022年3月の下期期間の売上高は回復傾向にありますが、上期の売上高の減少を取り戻すには至らず、売上高、営業利益、経常利益につきましては、前回発表の予想を下回る結果となりました。

尚、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業時間短縮等に係る感染拡大防止に対する協力金及び、2022年3月24日にお知らせしております連結子会社の株式譲渡の特別利益の計上等により、計画を上回る結果となりました。

2. 通期個別業績と前期実績値との差異について

(1) 2022年3月期通期個別業績と前期実績値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	32,170	△1,364	△1,328	△1,856	△10.22
当期実績 (B)	31,076	△1,474	△976	748	3.71
増減額 (B - A)	△1,094	△110	352	2,604	13.93
増減率 (%)	△3.4	—	—	—	

(2) 差異の理由

当期純利益につきましては、営業時間短縮等に係る感染拡大防止に対する協力金及び、2022年3月24日にお知らせしております連結子会社の株式譲渡の特別利益の計上等により、前期実績を上回る結果となりました。

以 上